チェックポイントシート

作成年月日：平成30年４月　日

（アセスメントで明らかにするもの）

課題分析標準項目	状　態	原　因
健康状態	病名　脊柱管狭窄症再発、座骨神経痛、変形性膝関節症、陳旧性脳梗塞、糖尿病・神経障害、高血圧症 通院　長谷川内科クリニック：月２回通院、整形外科：月１回通院 服薬　降圧剤、鎮痛剤、本人管理だが飲み忘れがある。長女が確認（土・日） 麻痺　左上肢に軽いしびれ（利き腕は右） 身長：155cm、体重：42.0kg、BMI：17.48	
ADL	食事：自立。排せつ：移動時に段差があるので一部介助（一度トイレに間に合わなかったことがある）。入浴：浴室までに段差が多数あり。浴槽への出入りのまたぎ時に介助（長女が土・日に１回入浴介助）。更衣：屈伸が不自由で靴下は介助。移乗：不安定なため、時に介助が必要。移動：段差がなければつかまり歩行、見守り。整容：ほぼ自立。	
IADL	調理：数回したものの、ほとんどしていない。買物：日用品は長女、惣菜などは夫が買ってくる。掃除・洗濯：日曜日に長女が訪問して行う。金銭管理：夫が行う。	
認知	何度か調理したが味つけが毎回違う。同じことを繰り返し聞くことがある。タンスに自分の持ち物を出し入れしたり、外出時に手提げ袋の中身を出したり入れたりを繰り返す。	
コミュニケーション能力	視力・聴力：問題なし 痛みが激しいときは、話がかみ合わないことがある。	
社会との関わり	今年の４月より閉じこもった生活をしている。 長男の工務店で夫が働いているが、長男の訪問は不定期。長女は近所に住んでいるが、共働きのため土・日のみ訪問。 ハイキング仲間がいる、町田さん。４月以降来ていない。保育士をしていたときの教え子が年に何回か訪れる。２月以降来ていない。	
排尿・排便	尿・便意はあるが、痛みのため思うように歩けず間に合わないことがあった。トイレは寝室の横。 排便は４日に１回程度。	
じょく瘡・皮膚の問題	特に問題なし。	
口腔衛生	部分義歯。 歯みがきは自分でしている。口腔内に異常なし。	
食事摂取	普通食摂取。医師より、低体重なので糖尿病食は摂らないで、バランスの取れた食事で栄養改善を図るようにいわれている。 水分量700mL。水分を勧めてもトイレに行きたくないからと拒否がある。	
認知症の行動・心理症状（BPSD）	なし	
介護力	夫が介護をしているが、家事は全くしたことがなく、頑固な性格、大工仕事はしているが健康というほどではない（虚弱）。 長女は土・日のみ。	
居住環境	持ち家、２階建て、自室は１階にあり、１階部分で生活をしている。布団で寝起きしている。 洗濯は行っていないため、２階には上がらない。 段差が多い。	
特別な状況	特になし。	

ニーズ・アセスメントシート

	問　題（困りごと）	生活全般の解決すべき課題（ニーズ）	ニーズ番号（優先順位）
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			
利用者			
家　族			
意　見			